

寝屋川教育フォーラム2016

平成28年8月30日(火)

14時開会(受付13時30分)

寝屋川市立市民会館 大ホール

入場無料 ※手話通訳あり

1、報告

「寝屋川市小中一貫教育11年間の歩みと検証」

報告者：寝屋川市教育委員会

2、講演会

「これから的小中一貫教育について
～義務教育学校、併設型小中学校の法制化の意味～」

講師：西川 信廣 氏

3、西川信廣氏の紹介

京都産業大学 文化学部教授
中央教育審議会小中一貫教育特別部会委員
本市において、第27次校区問題審議会委員

主催：寝屋川市教育委員会



中林議員は、小中一貫校の設置については、本市で初めてのことであり、その形態によつては、学校の廃校、移転など、市民や保護者にとって重大な内容を含むことから、保護者、市民、教育関係者、現場の教職員の意見を十分に聞いて、慎重に取り扱うことを求めました。

教育的効果、デメリットの検証が不十分な小中一貫校は慎重に

寝屋川民報
議会版

発行

日本共産党
寝屋川市議員団

072-824-1181
(内線2399)

FAX: 824-7760
No.2814

小中一貫教育の成果と課題のとりまとめ

市答弁「教育フォーラムでの意見を反映したい」

6月議会で、中林議員は、小中一貫校について質問しました。

2016年度より法制化された「義務教育学校」小中一貫校は、

9年間の教育目標の明確化と教育課程の編成・実施などとされ、施設

形態は、施設一体型、施設併設型、施設隣接型の3種類があります。

小中一貫校については、教育的効果やデメリットが、十分に検証されておらず、同一条件で、一貫校と非一貫校を比較した研究調査はありません。

3月議会の答弁では、「小中一貫教育のさらなる推進に向けて、他市の取り組み状況や効果的な教育内容につい

て調査を進めるとともに、平成17年度から、推進してきた小中一貫教育の成果や課題を検証する中で、本市に適した小中一貫校の検討

設置された「小中一貫校推進検討委員会」において「小中一貫教育」

教職員をはじめ

さまざまな意見を十分に聞くこと



中林議員は、11年間の「小中一貫教育」の成果と課題のとりまとめについては、保護者や、現場の教職員をはじめ、教育関係者の意見を見を十分きいてとりまとめることが重要だと主張し、見解を質しました。

市の答弁は、「小中一貫教育の成果と課題について、今年2月

廃校など伴う小中一貫校

慎重に取り扱うこと

の市PTA大会で、小中一貫教育についての講演を行い、保護者から意見を聞いている。現場の教職員やさまざまな保護者の意見をふまえ、有識者、校長、教頭及び教育委員会事務局をメンバーとした小中一貫教育推進委員

の市PTA大会で、小中一貫教育についての講演を行い、保護者から意見を聞いている。現場の教職員やさまざまな保護者の意見をふまえ、有識者、校長、教頭及び教育委員会事務局をメンバーとした小中一貫教育推進委員

を進める」とのことです。とめを行い、小中一貫校の設置が必要かどうかについて、検討され

ることです。

石本えりな
太秦元町9-2-203
090-8937-1934

太田とおる
高柳2-49-2
080-3818-9722

中林かずえ
宝町4-33
090-3944-8385

西田まさみ
石津中町30-3
090-9713-3588

前川なお
萱島東2-16-11
090-1025-7503

市民の声がとどく市政をつくる会 第3回総会行われる



あいさつする谷口代表

7月18日市民の声が
とどく寝屋川市政をつ
くる会の第3回総会が
行われました。

つくる会の谷口正暁
代表は、北川市政がこ
の1年間、市民の命を
守る施策を前進させる
や市民の声を聞くこと
が行政のつとめである
ことを市政運営の柱に
すえて、市政運営・平
成28年度予算編成に取
り組んできた結果、市
の施策が前進しました。

支援策の一貫として
（仮称）子育てリフレッシュ館の建設が提案されました。

笑顔で子育てができる
よう、子育てリフレッ
シュ館を開設するとの
ことです。

7月には、(仮称)子育てリフレッシュ館で実施する内容などが示されました。

妊娠期から子育て期にわたる総合的な相談や支援。主に在宅で子育てをしている保護者が、用事やリフレッシュするのために子どもを一時的に預ける事業。子育て中の保護者が参加できる講座の開催。子育てをしている保護者や子ども同士の交流。天候に左右されることな



(仮称) 子育てリフレッシュ館の建設予定の旧教育委員会庁舎跡地

(仮称) 子育てリフレッシュ館について

第39回寝屋川まつり 開催は11月へ

開催は11月へ

く、親子が室内で安全にあそべる場所。以上が実施する内容です。

(仮称) 子育てリフ
レツシユ館は寝屋川市

7月11日に寝屋川まつり実行委員会が開催されました。

にあそべる場所。以上
が実施する内容です。

(仮称)子育てリフ
レッショ館は寝屋川市
における子育て支援の
拠点となる施設として
その役割を果たしていく
よう、市民の声を
聞き関係機関とも連携
していくことが求めら
れます。

太鼓・ダンス等の市民パレード。市民模擬店。工作やアスレチックコナーなど、子ども体験チャレンジコーナーがあり、小動物とふれあえる、ふれあい動物園



石本
えりな

雙目賊



7月は、子どもたちのお祭りが続けてありました。

小学生の長男は、学童で夏祭りがありました。自分たちで用意した、スタンプカードを首からぶら下げて、友達とどこからまわるのか相談しながら、楽しんでいました。

かけて、最初はやつぱり恥ずかしかったみたいですが、だんだんと動きも大きくなり、楽しんで踊っていました。次女はそれを見て、一緒に踊つていきました。

夏休みに入り、各地域で夏祭りも行われます。夕方から出かけ、暗くなる時間

議員監

保育園の長女、次
女の夏祭りもあり、
長女はオープニング
で、今、人気のパー
フエクトヒューマン

を踊りました。



寝屋川市政について、ご意見ご要望をお寄せ下さい。Eメール n-jcp@jcp-neyagawa.jp